



高輪だより

令和8年度9月号
港区立高輪幼稚園
園長 佐々木勝世

わくわく ぽかぽか
みんなえがおの
たかなわようちえん



幼稚園教育において育みたい資質・能力

皆様、夏季休業中はいかがお過ごしでしたか。

親子で一緒に遊んだり、お出掛けをしたり、夏ならではの体験活動を楽しんだりなど、様々に過ごされたことと思います。

幼稚園では、屋上の改修工事が行われました。防水加工などが施された後、様々な運動遊びに活用できるラインがきれいに引き直されました。残暑が落ち着いたなら、子どもたちが思い切り遊べるようにしたいと思います。

さて、2学期が始まるにあたって、改めて幼稚園教育における子どもたちの学びについて、ここで話題にしたいと思います。6月号では、「幼児期の遊び＝学び」と題して、子どもたちの主体的な遊びが小学校以降の学習、ひいてはその後の人生をよりよく生きる力につながることを紹介しました。では、子どもたちは遊びを通して、具体的にどのような力を身に付けているのでしょうか。幼稚園は文部科学省が所管する「学校」です。学校教育では、幼稚園から高等学校までを通して子どもたちに次の3つの【資質・能力】を育むことになっています。

【知識及び技能】

幼稚園では、豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりすることを指します。

【思考力、判断力、表現力等】

幼稚園では、気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすることを指します。

【学びに向かう力、人間性等】

幼稚園では、心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとすることを指します。

私たち教員は、この3つの資質・能力を視点に、遊びの中に見られる子どもたちの育ちを捉えています。例えば、1学期にしていた鬼ごっこであれば、ルールの理解や早く走って鬼から逃げる身のこなし（知識及び技能）、相手の動きに合わせて瞬時に自分の動きを変えたり、チームが勝つための作戦を考えて仲間に言葉で伝えたりする（思考力・判断力・表現力等）、仲間を応援することや、鬼に捕まったり負けたりしても気持ちを切り替えて次の勝負に向かおうとしたりする（学びに向かう力、人間性等）などの力が育っているのが見て取れます。本園では、子どもたちの資質・能力を育む活動を工夫し、充実した2学期となるよう努めてまいります。

園長 佐々木 勝世



高輪ゲートウェイ駅に、子どもたちの作品を飾っていただきました。



屋上（ガーデン）がピカピカに生まれ変わりました。



屋上改修のため、プランターやベンチはクレーンで一度、園庭に下ろされました。

高輪幼稚園では、子どもたちの生活の様子や、その中にある「学び」について、積極的に発信しています！

【ホームページ】 <https://takanawa-kg.minato-kyo.ed.jp>

【X（エックス）】 <https://x.com/takanawakg>



ホームページ



X エックス